

会 議 議 事 録

1 会議名	第5回長岡市総合計画策定委員会 土地利用部会
2 開催日時	平成28年3月24日（木曜日） 午後1時30分から午後2時30分まで
3 開催場所	アオーレ長岡 東棟4階 大会議室
4 出席者名	<p>(部会員)</p> <p>中出 文平 部会長</p> <p>栗山 三衛 部会員 白井 敏彦 部会員 山川 智子 部会員</p> <p>美寺 寿人 部会員 樋熊 憲子 部会員 鈴木 金次 部会員</p> <p>(事務局)</p> <p>野口農林部長 安達都市整備部長 中村政策企画課長</p> <p>宮島環境政策課長 樺沢商業振興課長補佐 深澤工業振興課長</p> <p>佐山産業立地課長 高橋農林整備課長 小玉都市計画課長</p> <p>中川公園緑地課長 小林農政課長 渡邊交通政策課長</p> <p>鈴木政策企画課長補佐 坂田都市計画課長補佐</p> <p>(傍聴人等)</p> <p>傍聴人 0名</p> <p>報道機関 0社0名</p>
5 欠席者名	(部会員) 上野 裕治 副部会長 坂本 典男 部会員 佐野 可寸志 部会員 澤田 雅浩 部会員 三井田 由香 部会員
6 議題	(1) 長岡市総合計画（案）土地利用構想の変更内容について－報告事項－ (2) 土地利用構想に基づく今後の土地利用方針（長岡市国土利用計画（素案））について
7 会議結果の概要	第4回の土地利用部会の審議内容を踏まえ、長岡市総合計画（案）土地利用構想の変更内容に関する報告と土地利用構想に基づく今後の土地利用方針についての審議検討が行われた。
8 会議資料	<p>第5回次第</p> <p>資料1 長岡市総合計画（案）土地利用構想の変更内容</p> <p>資料2－1 国土利用計画（市町村計画）について</p> <p>資料2－2 第4回土地利用部会 資料3 「今後の土地利用方針等について」からの主な修正点</p>

	資料2-3 国土利用計画（長岡市計画）（素案）
9 審議の内容	
部会長	<p>本日は議事が2つあります。1つ目は2月24日に、最後の総合計画策定委員会がありまして、次期総合計画の案がまとまりました。今後、議会議決により決定となる見込みと伺っております。この議事1として、当部会が担当してきた土地利用構想部分について、事務局から報告していただきたいと思っております。議事2といたしまして、これまで議論してきた内容を国土利用計画の素案という形でまとめていただきましたので、その内容について皆様から意見を頂戴していきたいと考えております。</p> <p>それでは、議事(1)「長岡市総合計画（案）土地利用構想の変更内容について」、事務局から説明をお願いします。</p>
政策企画課長	(資料1に基づき説明)
部会長	<p>今ほど、前回の部会でご議論いただいた内容を踏まえた修正点について説明いただきました。これについては報告ですので、特に質疑をしないで進めさせていただきますと思っております。</p> <p>続きまして、議事(2)「土地利用構想に基づく今後の土地利用方針（長岡市国土利用計画（素案）について」、事務局から説明をお願いします。</p>
政策企画課長	(資料2-1、2-2、2-3に基づき説明)
部会長	<p>今ほどの事務局の説明に対して、ご意見、ご質問がありましたらご発言いただきたいと思いますが、いかがでしょう。</p> <p>私から1つ。今回の素案そのものに対する、ここを直してほしいということではないのですが、今日の資料のうち、後半の19ページ以降というのは、市町村の国土利用計画で示すところにプラスして、国の法律でいっている土地利用基本計画の地域区分のところについて、本来、都道府県が定めるべきものを、長岡市が自分の部分を書いているというのは非常に画期的でいいと思っております。</p> <p>今後の課題ということで記録にとどめておいていただくと、大変ありがたいのですが、最後の27ページ目の「地域区分の重複する地域における土地利用に関する調整指導方針」は、新潟県が国のものよりもかなり進んだものを、平成23年に作ってくれたものです。長岡市は、県のこの調整方針から簡単に逸脱してはまずいですが、長岡市の地域性を踏まえて、長岡市版に工夫して</p>

	<p>いただく余地はあると考えています。そういった工夫を行ったうえで、19ページ以降の記述ができると、これは全国的にかなり進んだものになると思います。</p>
部会員	<p>6ページに、「自然災害による被害のリスクが高いと予想される土地について」とありましたけれども、このあたりの記述を変えることになった、いきさつはありますか。</p>
部会長	<p>第4回の土地利用構想案の検討の際に、部会員から「浸水や土砂災害で多大な被害を受ける恐れのある土地」という表現では誤解を招く可能性があるという指摘があり、誤解の生じにくい表現に修正することになったのです。</p>
政策企画課長	<p>今、部会長からご説明があったとおり、前回までの「被害を受ける恐れのある土地」という表現では、誤解を招きかねないということで、「被害のリスクが高いと予想される」という表現に修正させていただきました。</p> <p>また、部会員の中から災害対応だけではなくて、減災というような意識も大切だというご意見が出たことを受けて、庁内で議論をした上で、今回のこの表現になったという経過でございます。</p>
部会長	<p>前回の会議で、ハード対策に加えてソフト対策のことも記述した方がよいという議論もあったのです。</p> <p>例えば、津波でいうと、何百年かに一遍くらいまでのものはハード対策で対応する、1,000年に一度のものはハード対策だけでは対応できない可能性があるから、ソフト対策も組み合わせて対応する必要があるため、防災だけではなくて減災ということも必要になるだろうということです。</p>
部会員	<p>分かりました。考え方は、別に良いとか悪いとかとは思っていませんし、ぜひ、いろいろな対策をやっていただきたいと思います。</p>
部会長	<p>他にいかがでしょうか。よろしいでしょうか。</p> <p>どうもありがとうございました。</p> <p>それでは、細かい文言で若干修正することはあり得るかもしれませんが、この素案で進めさせていただくということでよろしいでしょうか。</p>
部会員一同	<p>異議なし。</p>

部会長	<p>どうもありがとうございました。</p> <p>それでは、全体を通して何かご発言がありましたら承りたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、本日予定しておりました議事はこれで終わりとなりますので、事務局に進行をお返しします。よろしくお願いいたします。</p>
政策企画課長補佐	<p>それでは、最後でございますので、都市整備部長の安達から、ごあいさつを申し上げます。</p>
都市整備部長	<p>(あいさつ)</p>
政策企画課長補佐	<p>それでは、以上をもちまして、第5回長岡市総合計画策定委員会土地利用部会を閉会いたします。長期にわたりご協力をいただき、誠にありがとうございました。</p>